令和２年度　「世界とつながる島根づくり助成金」交付事業一覧

①事業概要 ②実施場所 ③実施時期 ④助成額 ⑤成果・反省点・今後の展望

整理番号	事業名	団体名	概要
1	日本語教育事業	出雲日本語ネットワーク	①地域で日本教室を開講し、学習者の希望に沿った日本語指導を行い、日本語能力の向上と国際理解を図った。 ②出雲市 ③通年 ④64,000円 ⑤各レベルにあわせた個別指導を行っているが、学習者のレベルや参加頻度がバラバラで、すべてに対応するのは難しかった。日本語能力だけでなく、各国相互の文化等の理解の向上が図れた。
2	日本語ボランティア研修会	浜田国際交流協会	①浜田市内の日本語教室と共催し、大阪在住の講師にオンラインで指導していただく研修会を開催した。参加者は25名。 ②浜田市 ③12月6日 ④21,000 円 ⑤コロナ禍の中、急遽オンラインでの講義となったが、多くの参加者があってよかった。しかし、密を避けるため、例年していたグループワークなどができなかったことは残念だった。今回意見交換ができなかった、長年の懸案事項であるボランティア団体の活動の仕方やボランティアの減少などについては、引き続き話しあっていきたい。
3	日本語教室	日本語ボランティアゆうわ	①地域で日本語教室を開講し、日本語指導や学習者が日本の伝統文化に触れる活動を行った。 ②出雲市 ③通年 ④60,000 円 ⑤コロナ禍で活動を休止したり、会場が従来通り使用できない状況となった。感染防止ガイドラインを作成し、教室活動を再開し教室内で季節のイベントも行った。しかし、教室外活動は実施できなかった。例年の成果には及ばなかった。毎回出席してくれる学習者もおり、教室の意義を再確認できた。コロナ禍でも引き続き活動を続けていきたい。
4	多文化交流食堂 ～世界の家庭料理～	（特活）YCスタジオ	①英語での料理教室を開催し、世界の家庭料理を教えてもらいながら、様々な年代の参加者同士が英語で交流した。 ②松江市 ③通年 ④66,000 円 ⑤新型コロナの影響で参加人数を制限したが、14回の料理教室で延べ95人が参加し、多文化・多世代の交流拠点となった。今後も「世界の家庭料理」教室や、「ふるさとの家庭料理」教室など計画したい。
5	アジアフェスタ＠ごうつ２０２０	アジアフェスタ＠ごうつ実行委員会	①主にベトナムの文化を中心に、食の販売、民族舞踊、民族衣装の試着などを行った。日本文化紹介では着物の着付け体験や神石見神楽を上演した。また、日本語スピーチコンテストでは、ベトナム、中国から１0名が出場した。来場者は累計1,000人。 ②江津市 ③11月8日 ④150,000円 ⑤コロナ禍の中感染防止対策を行い、会場内は300人と入場制限し、広報も限定的に行った。県西部での技能実習生はベトナム人を中心に急増しており、このような場は、同じ実習生同士だけでなく地域の日本人との交流ができる、ハレの場として貴重なものになっている。また、このようなイベントは県西部ではあまりないので、日本人住民からも期待されている。来年度はいろいろな団体を実行委員会の構成メンバーに加えていきたい。